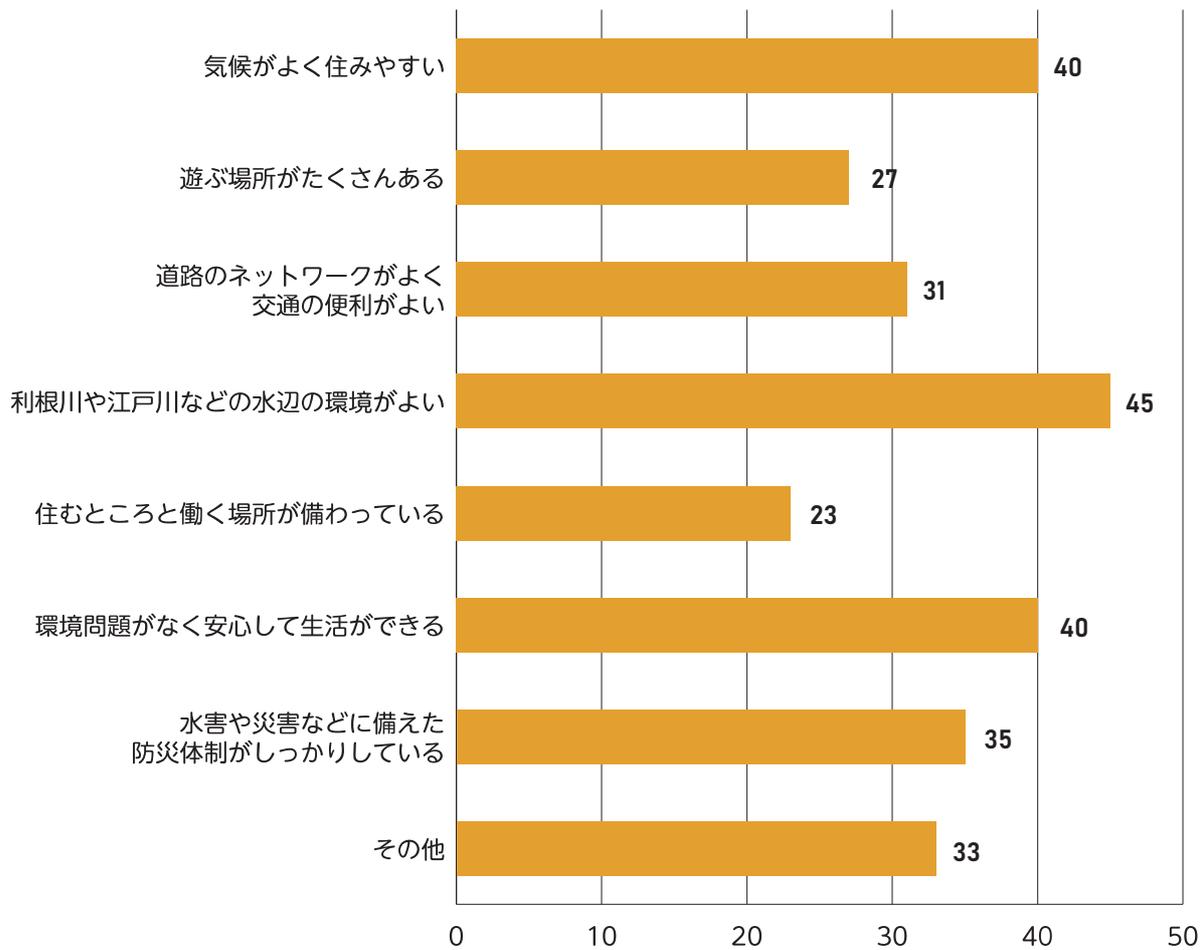
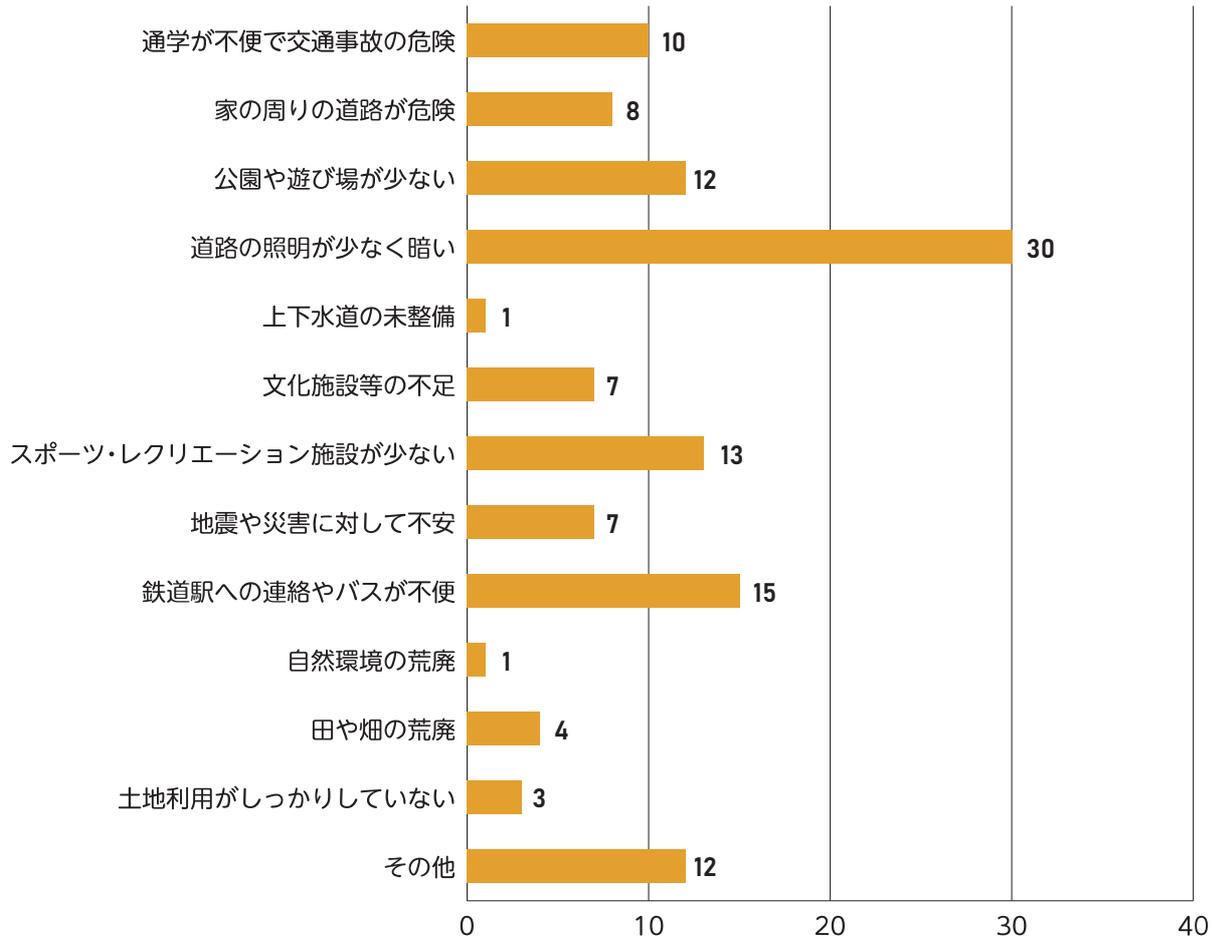


中学生の集計結果

1) あなたは五霞町のどのようなところが好きですか。

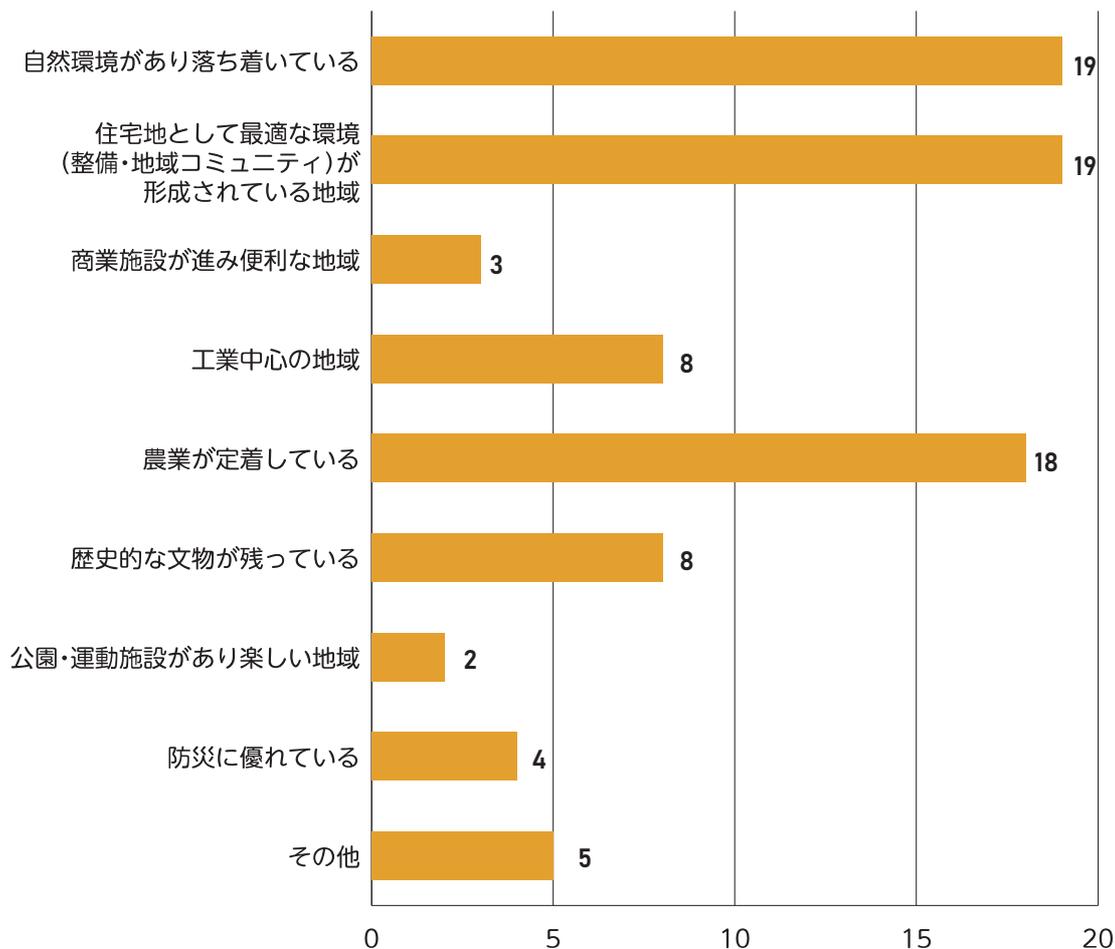


2) 現在、五霞町に住んで不満なところは何ですか。

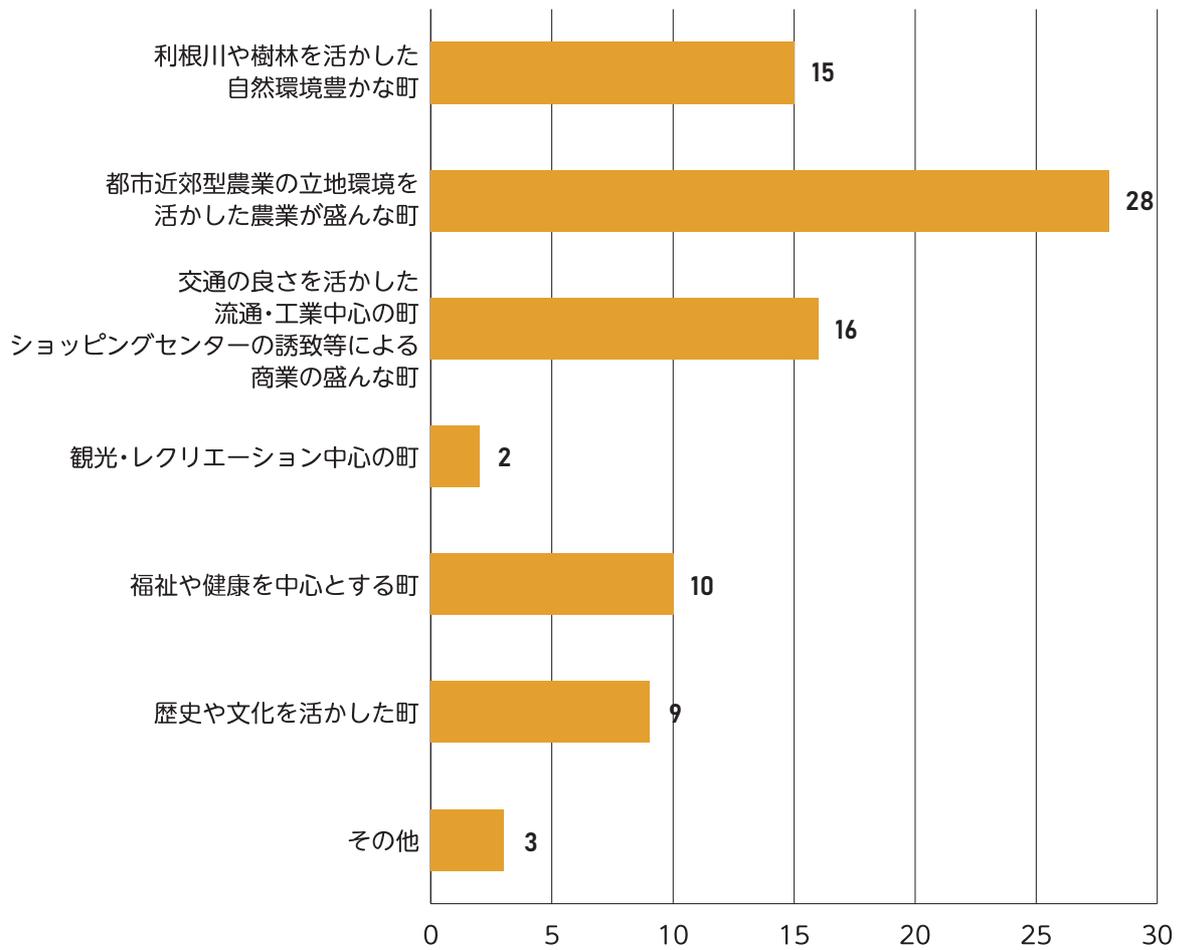




3) 五霞町で誇りや自慢と思うものは何ですか。



4) あなたは、将来五霞町がどのような町になれば良いとお考えですか。



1

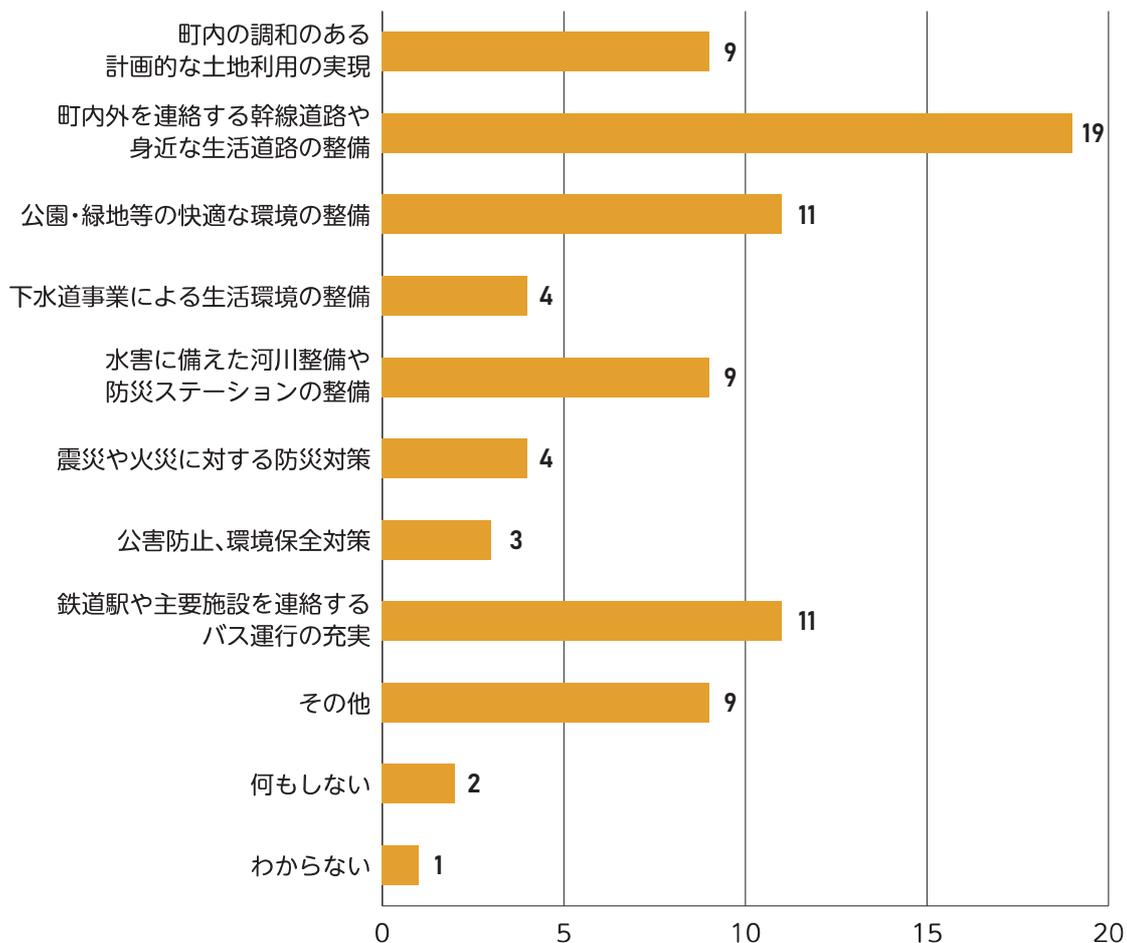
2

3

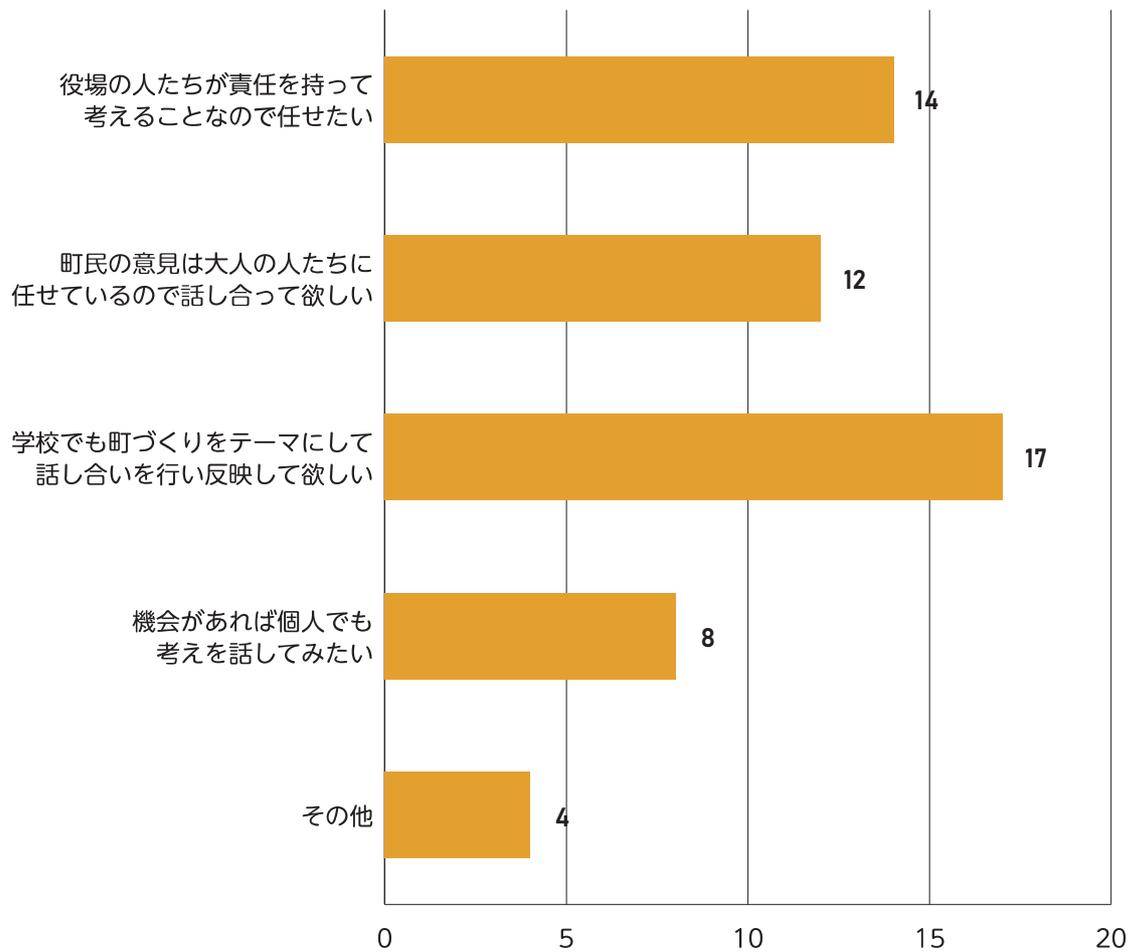
4

5

5) 五霞町の将来を考えた場合、どのようなことを重点に行えば良いと思いますか。



6) あなたは町づくりに参加する機会があればやってみたいと思いますか。



1

2

3

4

5

4 ワークショップ開催報告

開催概要

五霞町に在住、在勤しており、五霞町の将来に興味・関心のある中学生以上で、公募などにより招集した方を対象とし、都市計画マスタープランの地域別まちづくりの方針の素案作成の参考とするため、各地域が抱える課題や地域の良いところ、まちづくりのアイデアについてグループ討論を行いました。

第1回(参加者26名)

日時場所など	ワークショップのテーマ
令和元年6月22日(土) 13:30~16:30	まちの未来について考えよう! ①地域の「良いところ」, 「気になるところ」 ②地域が「どのようなまちになれば良いか」
五霞ふれあいセンター	

参加者26名は、A班(9人)・B班(9人)・C班(8人)の3班に分かれてグループ討論を行いました。

第2回(参加者21名)

日時場所など	ワークショップのテーマ
令和元年7月6日(土) 13:30~16:30	まちづくりのアイデアを考えよう! ①地域の「目標をかなえるために必要なこと」 ②地域の「目標をかなえるためにできること」
五霞ふれあいセンター	

参加者21名は、A班(6人)・B班(8人)・C班(7人)の3班に分かれてグループ討論を行いました。班編制は、第1回ワークショップと同じ組み合わせを踏襲しました。

次第

第1回

1. 開会挨拶
2. 町長挨拶
3. スタッフ紹介
4. 「都市計画マスタープランの改定の趣旨」,
「ワークショップの趣旨」についての説明
5. 本日のプログラム説明及びミニゲーム
6. グループ討論（A B Cの3班体制）
7. まとめ発表
8. 閉会
9. 記念写真撮影



第2回

1. 開会挨拶
2. 「都市計画マスタープラン全体構想」
についての説明
3. 本日のプログラム説明及びミニゲーム
4. グループ討論（A B Cの3班体制）
5. まとめ発表
6. 閉会
7. 記念写真撮影



1

2

3

4

5

第1回ワークショップ 各班の発表

A班

第1ブロック

- 良いところは、原宿台などよりも人口がまばらなため、地域の人と話しやすい
- 治安が良い
- 神社が多いところが良い
- 気になるところは、大きな道路の渋滞が多い
- 交通事故も気になる
- 将来像は、小手指地区などでキューピーの林地にビールタンクを設置していこう。バーベキューをここでやりたい
- キーワードは「工場地帯と住宅街の共存」

第3ブロック

- 自然が豊かなのが特徴。田んぼが多く、景色が良いため、写真家が夕日など撮りに来ている
- 気になるところは、街路灯や道路の整備が少し追いついていない
- この地区は結構水没や大雨で冠水があり、整備が追いついていないところがある
- 将来像は、自然を活かした農業体験や、防災公園を活用したサイクリングロードやアスレチック公園を作りたい
- キーワードは「農業の環境整備」と「サイクリングロードを使った振興」

第2ブロック

- 良いところは、バスやコミュニティ交通が整っているため各所に行きやすい
- 安全な地域である
- ボランティアさんのおかげでゴミが少ない
- 童夢公園などが近いので生活環境が良い
- 気になるところは、人が多く都市化されているため（原宿台）、ご近所付き合いが少ないという問題がある
- 外国人もいらっしやるのでゴミ出しの問題も増えてきた
- 住民が集まれる場所が少ない
- 将来像は、人を活かした町にしたい。カフェを作ったり、若い人が集まるエリアを作ったり、空き家を活用して人が集まる場所を得ましょう
- キーワードは「人を使って再活性化」。特に若い人に集まってもらって町を活性化していきたい

第4ブロック

- GLPはかなり雇用を生むところなのでこの活用をどうすべきか考えるところ
- 気になるところは、都市計画道路の計画。道の駅から幸手まで橋をかけて、都市計画道路がもう一本ほしいという要望があり、そこが気になる
- 将来像は、道の駅のリニューアル。駐車場の拡張や宿泊スペースの併設など、いろいろコラボレーションができないか
- キーワードは、ここは町の顔なので「住民と一緒に協力してもっと魅力的な施設、地区にしよう」



発表の様子



発表の様子

B班

第1ブロック

- 良いところは、多くの企業と緑があるためこれらを有効に利用すれば良い
- 気になるところは、企業が多い反面、交通網が少し滞る
- スーパーがないため住民は不便を感じる事が多い
- 将来像としては、自然やB&Gという良い利用施設があるため、これらを利用してスポーツなどを充実させればもっと魅力のあるまちになる
- 循環バスを充実させることで、公共施設等への交通不便は回避できるのでは
- 大型ショッピングモールなどの誘致が良いという訳ではないが「買い物施設がなくて不便である」と言う住民の要望に合わせて、なるべくそういうものを入れていければ良いのでは
- キーワードは「企業の有効活用」、「企業とまちのコラボ」。この辺りを充実させれば良いまちになるのでは

第3ブロック

- 五霞町の真ん中に位置する、ということと、学校施設（小・中学校）があるのが良い
- 自然地域があるため、そこをインパクトできるのでは
- 気になるところは、交通量をもう少し充実させた方が良い
- 将来像としては、住み続けたいまちにするため、子どもの施設を充実させ、小中学校が近いところをもう少しPRできれば
- 自然を活かして、五霞町にはこういう自然があるということのを他県にもPRする
- キーワードは、田園と五霞町の真ん中にある「まちの顔」。教育施設が充実しているところはPRポイント

第2ブロック

- 良いところは、道路交通網。4号線があって利用しやすい
- 子どもが多いところや、お店や働き口の工場があったり、何かあった時のために病院があったりというところが良い
- 反面、工場などがあることにより、大型車両の騒音がある
- 人口が多いのに公共交通や鉄道がない
- 幸手に通じる道の川が雨で増水すると、冠水して通りづらい
- 将来像としては、第2ブロックは、人が多いので駅を作ったり、小中学校をもっと近くに作ったりする。ほかに、（幸手に近いので）幸手の桜を鑑賞する人の寄り道になる場所になっていけば良い
- キーワードは「住みよいまちを目指す」

第4ブロック

- 圏央道と道の駅があるため、そこを有効活用できるのでは
- ドローンを飛ばせないかという意見も出ている
- 気になるところは、夜間が暗いので、道の整備が少し必要
- 将来像としては、圏央道があるので、高速バスのターミナルを作って、交通網を利用できるのではないか、ほかに、ドローン飛行場を作ってはどうか
- 工場は少し離れているが、イルミネーションなど、施設の有効利用によって五霞町のブランドの地位の拠点になるのでは
- キーワードは「ロードアクセス」、「リバーフロント」。ロードアクセスが充実しているところをPRできれば第4ブロックのアピールポイントとなる



発表の様子

■ C班

第1ブロック

- 良いところは、工場が多いこと
- 気になるところは、遊び場を増やして欲しい。工場が多いため、もっと遊び場を増やせば良い
- 将来像としては、工場が多いことが良いところなので、将来像は工場を増設して『産業』をキーワードに「産業をより良くしていく」

第2ブロック

- 第2ブロックは「自然豊か」というところがメイン
- 気になるところは、夜が暗めで安全性がちょっと低いため、将来像は「安全性のある自然」として、もっと自然を楽しめれば
- キーワードは「生き物と共存」。生き物と共存していくことで、もっと子ども心ははつらつと育つと思う

第3ブロック

- 良いところは、田んぼが多く自然が多い
- 気になるところは、（自然が多い分）ヘビなどの危険な生物も多いことと、運動施設が少ないため、運動施設が欲しいということ
- 将来像は「総合スポーツセンター」の設立、そして「子どもたちが安全に遊べる町」が良い
- キーワードは「農業」と「子どもたちの安全」を高める

第4ブロック

- 良いところは、圏央道が通っていて便利
- 気になるところは、それに伴う渋滞が多いこと
- 将来は「都市と自然のバランスの良い町」を作る
- キーワードは、第4ブロックは圏央道が通っていて、ICからすぐ近い地区のため「観光客を増やせるようにすれば良い」



発表の様子



発表の様子

第2回ワークショップ 各班の意見

A班

将来像を実現する場所・エリア

①【第1ブロック】 ミニ開発エリア

南栗橋駅とのアクセスも良く、工場（職場）に近接しているエリアで、工業団地へ住宅及び公園を提供する

②【第2及び第3ブロック】 公共施設を集約し、コストダウンを図るエリア

交通の便の良さ、コンパクト化は互いの利便性が向上する（駐車場確保と集客）

③【第2及び第4ブロック】 4号バイパスに人を呼び込む店をつくるエリア

この辺りは、道路高さにも対応できる（ほかの場所では、道路の高架等により、直接出入りすることができず面倒くさい）

④【第3ブロック】 道路からの見栄えが良いため、土手アートなどを実施して町をアピールする

【第3及び第4ブロック】 水辺の環境や学校施設（東小）を利用するエリア

道の駅とレクリエーション施設の間に、観光農園を配置し、遊び・ファミリーレクリエーションの場とする
この辺りであれば、騒音や煙も問題も影響が少ない

⑥【第4ブロック】 道の駅の拡充やリニューアルを図る



グループ討論の様子



グループ討論の様子

1

2

3

4

5

巻末資料編

B班

将来像を実現する場所・エリア

①【第2ブロック】工業地域拡張エリア

新しい道(町道7号線)が開通すれば、トラックなどの大型車の利便性も良くなるので、工業地域を拡張する

②【第1ブロック】商業エリア(小)

南栗橋駅へのアクセスの良さを活かして商業(スーパー)を配置する
南栗橋駅はごかりん号の終点のため、ごかりん号の乗客も買い物利用できる

③【第3ブロック】開発抑制エリア

ブロック内で「自然豊かな土地の維持」を図るエリアについては、田畑が連続しており耕作し易い範囲とし、位置は特定しない

④【第4ブロック】商業(大) &住宅エリア

ICの近くで土地が空いているこの場所に大型ショッピング施設を配置する
働く場所と住む場所をセットでつくってはどうか

⑤【第4ブロック】開発抑制エリア

ブロック内の開発が進んでも、ごかみずべ公園や桜の木があるこの辺りは、「ホタル祭り」も行われているため、自然を保全するエリアとしたい

⑥【第3ブロック】レクリエーションエリア(公園)

最近、河川敷の草を無断で刈り取り、ラジコンを飛ばしている人たちがいるとの情報がある
折角なら、ドローン飛行用の公園等として整備することで、河川敷などの不法使用抑制や集客が期待できるのではないか、筏やボートで利根川を活用してはどうか

⑦【第1ブロック】レクリエーションエリア(体験農園など)

サイクリングロードの近くに、農業体験や市民農園ができる場とサイクルスポットをつくる



グループ討論の様子



グループ討論の様子

■ C班

将来像を実現する場所・エリア

- ①【第1ブロック】工場を増設するエリア
- ②【第2ブロック】工場勤務者のための住宅をつくるエリア
 空き家の活用
 Free Wifi Spotやゲームセンターも（欲しい）
- ③【第3ブロック】河川敷を利用するエリア
 ハクレンの釣り場を設ける
- ④【第3ブロック】総合スポーツセンターの設立
 ゴルフ場の設立
- ⑤【第4ブロック】道の駅を拡充するエリア
 道の駅にホテルをつくる
 飲食店をつくる（Barとか…）

1
2
3
4
5



グループ討論の様子



グループ討論の様子

令和2年3月

五霞町都市計画マスタープラン

編集・発行

五霞町 都市建設課

〒306-0392

茨城県猿島郡五霞町小福田1162番地1

電話：0280-84-1111(代表)

FAX：0280-84-1478

ホームページ：https://www.town.goka.lg.jp/



五霞町